

防犯ネットワーク

防犯ボランティア団体10
 団体が、毎月1回、防犯ネ
 ットワーク会議を開催。
 幸田町の犯罪が、少しで
 もなくなるように、安全な
 町づくりをめざして、各団体
 の交流を図っています。
 「住民の皆さんに防犯意
 識をもってもらい、より高

めてもらうため」、防犯団
 体が合同で町内をパトロー
 ルしています。
 平成22年度の合同パト
 ロールは、年4回（春夏秋
 冬）、青色回転パトロー
 車を連ねて、夜のまちを巡
 回する予定です。
 幸田防犯ネットワーク

の志賀正明代表は「一般の
 方で、青パトに乗ってパト
 ロールしたい人に参加を呼
 びかけています。」防犯ボ
 ランティアへの参加は、い
 つでもOK。ぜひご参加く
 ださい。」と語ります。

防犯ネットワークって



ネットワーク会議風景



志賀代表

稲吉副代表

防犯ネットワーク会議に
 議会広報特別委員が出席し、
 「議会だより」や町政に反
 映してもらいたいことなど
 に、アンケートをおこない
 ました。（内容は要約して
 あります。）



いざパトロールに出発

一緒に合同パトロールを

幸田防犯ネットワーク

- ◎幸田防犯まちづくり倶楽部
- ◎大草防犯夜廻り隊
- ◎横落区防犯パトロール隊
- ◎永野安心見守り隊
- ◎防犯パトロールたんぽぽ会
- ◎市場区防犯パトロール隊
- ◎坂崎安心見守り隊
- ◎坂崎区防犯パトロール隊
- ◎防犯パトロール幸田南歩会
- ◎海谷防犯パトロール隊

（順不同）

安全なまちづくりに **真**っ最中



議員はどんな活動を

1 議会だよりを見ていますか。

- ・ 時々読んでいます。
- ・ 地元関連の事業や関心ごと以外は見出しだけで内容まで読んでいない。

(1) どのような内容が知りたいですか。

- ・ 議会で議論され採決された案件が、どのように町政に反映されているか。
- ・ 議員がどのような活動を

しているか、議会の様子、
未来の幸田町の風景、
どんな町をめざすのか。

(2) 皆さんに読んでいただ
けるには、どうしたらいい
ですか。

- ・ 現状で充分読みやすいレイアウトと内容である。
- ・ わかりやすい表現がよい。
- ・ 議員と行政が激論をかわしているような場面が載っているれば興味を引く。

3 今の活動で一番うれし
かったこと、つらかった
ことは。

- ・ パトロール中に、住民から「ごころうさま」と声をかけられたことや落し物を発見したこと。
- ・ 小学生の下校時の見回りで、子どもと交流ができ感謝された。
- ・ 活動をとおして友人が増えた。
- ・ 冷めたい時の手足のかじかみ。

皆さんの声を議会活動、
議会広報づくりに反映させ
たいと思います。



子どもと夜間パトロール (大草)

貴重なご意見ありがとうございました。

使命感は

2 今、参加している団体
としての使命感は何です
か。

- ・ 安全で安心なまちにするためのパトロールで、不審者や犯罪を少なくする。
- ・ 地域住民が安心して生活できる環境づくり。
- ・ 子ども同士の友情、ボランティア意識の高揚。
- ・ 子どもたちが、これからもこの町で楽しく過せるように。
- ・ 安全安心の輪を広げ、住みよい地域をつくり、守ること。

冬の前、寒い時のパト
ロール。
・ 被害者がでることと活動が行き届かないこと。

4 議会では、どんなこと
を話し合っただけで済
まさないでほしいです
か。

- ・ 安全なまちにするための長期計画を行政に提案してほしい。
- ・ 地域の環境整備、ボランティア団体への理解と

5 行政に望むことは。
・ 小中高生が安心して歩くことができるように街灯の整備・活動に対する支援。

- ・ 財政難の時のため、箱型オンリーでなく、町民のくらしを考え、調和のとれた行政を望む。
- ・ 備品などの充実。

- ・ 町政を安定化し、教育、福祉、医療を充実。
- ・ 高齢者が幸せに過ごせるまちづくり。